

平成29年度
 山形大学農学部 食料生命環境学科
 安全農産物生産学コース・食農環境マネジメント学コース 卒業論文
 山形大学大学院 農学研究科 生物生産学専攻 修士論文
 ポスター発表会 プログラム
 日時:2018年2月21日(水)13:00～
 場所:グランド・エル・サン

●卒業論文(安全農産物生産学コース)

分野	発表者	ポスター番号	発表題目
作物	相田 惇志	101	水稲におけるセンシング技術を利用した多収技術
作物	岡田 典晃	102	水稲における塩分付着害軽減のための圃場での品種選抜法の検討とそれを用いた品種開発に関する研究
作物	遅澤 光孝	103	水稲に対するスラグの施用効果
作物	木賀 颯平	104	水稲育苗への植物燃焼灰を用いた養分供給に関する研究
作物	古澤 英里香	105	水稲栽培へのヨシ燃焼灰を用いた養分供給に関する研究
野菜園芸	我妻 利洋	106	微酸性電解水ドライミスト処理が貯蔵イチゴ果実の病害防除に及ぼす影響
果樹園芸	阿部 美里	107	サイトカイニンの種類および量がセイヨウナシの果皮培養に及ぼす影響
果樹園芸	笠井 美里	108	オウトウの和合および不和合受粉雌ずいにおける花粉管伸長ならびに自家不和合性関連タンパク質のユビキチン化の比較
果樹園芸	齊藤 葵	109	渋ガキの貼り付け式脱渋における果肉の脱渋とエタノールおよびアセトアルデヒドの蓄積
果樹園芸	佐藤 紗野	110	カンカオウトウにおける黄色果皮判別DNAマーカーの開発
果樹園芸	吉澤 恵理香	111	陽イオン交換クロマトグラフィーおよびゲル濾過クロマトグラフィーを用いたオウトウS-RNaseの二段階精製
果樹園芸	伊藤 晃平	112	開花期前後のがく切除処理がリンゴ数品種の果実の発育と品質に及ぼす影響
観賞植物	清水 菜央	113	ミニシクラメンにおけるリンの施用効果の品種間差
観賞植物	山崎 日菜子	114	ササリンドウの分枝に及ぼすリンと窒素の影響
植物病理	阿部 萌里	115	水稲病害に対する電解次亜塩素酸水の防除効果と処理方法の検討
植物病理	伊與久 敬雄	116	尿BMW (バクテリアミネラルウォーター) 生物活性水の利用が水稲の生育および病害発生に及ぼす影響
植物病理	佐藤 翼	117	籾殻灰混合豚糞堆肥の施用によるイネいもち病防除効果
植物病理	佐藤 光	118	イネ紋枯病の感染時期が被害度および収量・品質に及ぼす影響

植物病理	菅原 隆介	119	UAV(無人航空機)を用いたイネいもち病の発生評価と発生予察に基づく減農薬栽培の実証
植物病理	比留間 啓太	120	イネもみ枯細菌に対する植物抽出物の抗菌効果
動物生態	志村 雅美	121	ジャンボタニシが水田雑草に影響する仕組み ～凶悪な侵略者から強力な助っ人への道～
動物生態	白井 拓也	122	土壌水分がマルタニシに及ぼす影響 ～彼らはなぜ土に潜るのか?～
動物生態	平 敏伸	123	レンコン害虫で水田雑草の防除: クワイクビレアブラムシがコナギに及ぼす影響
栽培土壌	相澤 美沙	124	養分収支で比較する稲わら施用水田と堆肥施用水田
栽培土壌	尾形 凧沙	125	水稻の移植前水管理が水田の生産性へ与える影響
栽培土壌	小椋 智文	126	水田に施用された稲わらと堆肥の1年間の分解経過
栽培土壌	佐藤 敬志朗	127	鶏ふん焼却灰の飼料用イネに対するリン・カリ肥料代替効果
栽培土壌	寺崎 菜恵	128	稈長の異なる水稻品種を用いた地力活用型窒素管理の幼穂形成期追肥に関する検討
栽培土壌	成田 暁	129	窒素施肥法が水稻4品種の乾物生産に与える影響
畜産	石塚 菜央	130	庄内産飼料を給与した豚の肉質評価と豚肉の美味しさを評価する客観的指標の探索
畜産	板橋 香奈	131	肉用鶏の飼育密度が休息行動に及ぼす影響
畜産	佐藤 健太	132	庄内地域における子実利用を目的としたトウモロコシ有望品種の選定
畜産	園部 あすか	133	寒冷地水田における飼料用米向け新系統の生育特性と生粳米の短期保管技術の開発
畜産	高橋 悠耶	134	庄内産飼料の活用で生産した豚肉による食肉加工品の開発
畜産	寺脇 昌輝	135	バレイショサイレージを配合した肥育豚用飼料の消化特性
畜産	中村 夏奈	136	庄内地域における肥育牛向けWCS用イネ新系統の評価
畜産	平倉 智弘	137	生バレイショの給与が肥育後期豚の発育に及ぼす影響
生産機械	早川 弘夢	138	水田転換畑での露地野菜の省力機械化作業体系の確立 ～水田転換3年目ほ場でのネギの機械化作業～
生産機械	森 智洋	139	エダマメ直播栽培における播種時土壌圧縮と播種後土壌表層部破碎の効果
生産機械	渡邊 友博	140	水稻の代かき同時散播技術の確立

●卒業論文(食農環境マネジメント学コース)

分野	発表者	ポスター番号	発表題目
食農環境	池山 直人	201	大規模水田作経営における技術導入の経営的評価
食農環境	岩淵 里美	202	ワイン醸造用ぶどう生産者の動向と展望 ～山形県上山市を事例に～
食農環境	梅津 太一	203	農業経営体の販売戦略における電子商取引の現状と課題
食農環境	海老原尚哉	204	後継者のいない大規模水田作経営者の経営行動と課題
食農環境	大芦 優華	205	地方型フェス来場者の消費行動・観光行動と地域振興策としてのフェスの特徴
食農環境	大西 偉益	206	山形県遊佐町の共同開発米事業にみる価値共創構造と文脈価値
食農環境	大沼 由佳	207	日本酒における「若者」の「女性」を意識したパッケージデザインの現状と重要性
食農環境	亀山龍太郎	208	農業経営塾による農業経営者能力獲得の現状
食農環境	神田 美憂	209	山形県金山町における農業の課題と将来方向
食農環境	小柴 鈴菜	210	地域におけるふるさと納税の有意性
食農環境	小寺 智之	211	山菜採集から見る地域住民と山林との関わり —山形県鶴岡市朝日地区を事例として—
食農環境	小松亜沙月	212	雑穀を用いた郷土料理の存続要因 —岩手県北地域を事例として—
食農環境	渋谷 智絵	213	フィルムツーリストの特性からみたフィルムツーリズム研究 —山形県庄内地域を事例として—
食農環境	鈴木 海斗	214	地域創生の拠点として道の駅が果たす役割 ～山形県朝日町「りんごの森」を事例として～
食農環境	鈴木 伸空	215	歴史的景観を利用したまちづくりの取り組みについて —岩手県盛岡市大慈寺地区を事例として—
食農環境	富田 裕加里	216	学校給食合理化の中で食育推進をはかるには —山形県鶴岡市の「町ぐるみ」食育実践の歴史から学ぶこと—
食農環境	鎌水 聡士	217	順序ロジスティック回帰分析を用いた農業経営にかかる 複式簿記の発展の可能性に関する研究
食農環境	長田 和樹	218	全国有数の吟醸酒生産地帯、山形県の酒造の歴史と経営の現在 —全国の清酒製造の戦後変貌の歴史的文脈のなかで考える—
食農環境	石井 志門	219	カンボジアに進出している外食企業の海外展開
食農環境	畠 悠太	220	農地集積の現況と課題 —石川県加賀市を事例に—

○修士論文(安全農産物生産学コース)

分野	発表者	ポスター番号	発表題目
野菜園芸	Musabyisoni Aloys	301	Effect of "Onsen" water on the plant growth and fruit quality of tomatoes
野菜園芸	Taufique Tropa	302	Physiological and histological changes of seed potato and true potato seed (TPS) tubers as influenced by cold storage and microwave heating
作物	久米川 和貴	303	水稻におけるケイ酸と塩耐性条件の違いが塩分付着害軽減機構に及ぼす影響
作物	両角 知奈	304	デジタルカメラを用いた大豆の葉色変化に関する研究
病理	谷中 沙妃	305	電解次亜塩素酸水を用いたバラ灰色かび病の防除
生産機械	田邊 大	306	UAV(無人航空機)を利用した農作物の生育診断
生産機械	Nzeyimana Alain	307	Effect of rice planting methods on field work efficiency, plant growth and yield
栽培土壌	Nkurunziza Christian	308	Effect of nitrogen application method and type of nitrogen fertilizer on productivity in wetland rice
栽培土壌	福田 翔太	309	ケニア・ムエア灌漑地域の水稲栽培における節水栽培の適応可能性

○修士論文(食農環境マネジメント学コース)

分野	発表者	ポスター番号	発表題目
食農環境	吉野 晃弘	401	営農集団型コントラクターの運営実態とオペレーター個別経営の労働力構造—山形県真室川町を事例に—
食農環境	NGUYEN THI TRAM ANH	402	ベトナム合作社による安全野菜流通の課題と産消提携の可能性